

ひだまり

発行所
聖和福祉会
聖愛園

〒519-2211
三重県多気郡
多気町丹生4701
TEL 0598-49-3115
FAX 0598-49-3783

サニープレイス

〒515-0052
三重県松阪市
山室町2580
TEL 0598-30-5585
FAX 0598-30-5586

施設長挨拶

昨年度末の理事会におきまして役員の皆様からのご推挙をいただき、本年四月から戸野和雄前施設長の後任として聖愛園の施設長という大任を仰せつかることになりました阪口と申します。大変身に余ることであり、また身の引き締まる思いで日々過ごさせていただいております。

聖愛園は、平成十年七月に知的障害者更生施設として開設し二十年の歳月を経て今日を迎えております。この間障害福祉サービスをとり巻く環境の変化は大きく、福祉にも市場原理が持ちこまれ、営利企業等も社会福祉事業に参入するようになり、社会福祉法人としてはガバナンスの強化、透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取組を行うなどが求められるようになりました。また内部留保の課題に対して社会福祉充実残額を算定し、充実残額があると社会福祉充実事業として地域公益事業を実施しなければならない

ど、施設経営という観点からもあります。厳しい状況となつてきております。

戸野前施設長はその最中にあつた平成一七年四月から本年三月までの一三年間に亘り聖愛園の施設長として務めて来られたということ、この間のご労苦に対し心より敬意を表したく存じます。

さて、私は平成二十三年十月から聖和福祉会の監事という立場で関わらせていただいておりますが、平成二十九年四月からは副施設長として聖愛園でお世話になり、昨年一年間は戸野理事長兼施設長のもとで多くのことを学ばせていただくことができました。「一、常に相手の立場になつて考えてみる。一、常に人の心を理解する。一、常に人の為限りをなす優しい心。常に、豊かな心をもつて共生社会の実現に寄与する。」という聖和福祉会の基本理念が、戸野理事長の思いそのものであり、このことを心して日々の業務に努めてまいりたいと思っております。現在利用されている方はもちろんですが、今後新たに利用していただける方や未来の利用者になられる方など、利

用される皆様お一人おひとりに対して常に敬意を持つて接し心のこもった支援を心掛け、心から安心して暮らすことができれば、その人らしい人生を送ることができるよう、微力ながら努めてまいりたいと思っております。至らぬことは多々あるうかとは思いますが、今後もより一層のご指導・鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

聖愛園施設長 阪口 雅生



30年度 お花見写真館



七月八日に「第二十回 聖愛園夏祭り」が開催されました。
午前は、毎年恒例となった流しソーメンが行われ、利用者さんが流れてくるソーメンを上手にすくって美味しく召し上がっていました。
午後からは利用者さんの発表が行われ、この日に向けて練習した創作ダンスとトライアングルの演奏を披露して下さいました。会場からは大きな拍手が沸き起こっていました。

その次にボランティアでお越し頂いた「トロピカルバンド」による演奏が行われ、会場は素晴らしい演奏に、魅了されていました。途中かき氷も振舞われ、熱い会場に清涼のひとときをもたらしてくれました。



聖愛園 夏祭り



最後に、利用者さんによる神輿・ソーラン節と続き、クライマックスは毎年お世話になっている「勢和いきいき保存会」のご協力で盆踊りが行われ、大盛り上がるの内に夏祭りが終了しました。
最後になりましたが、夏祭りにご参加、ご協力頂きました保護者様、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

生活支援員 山本 大輔



平成30年 3月7日 寿司パーティー



生活支援員 澤田 渉

今回も「時代」さんに協力いただき、3月7日にすしパーティーを開催することができました。日頃、生ものを食べる機会の少ない利用者さんにとっては、にぎりたてのお寿司を食べる事ができるとても楽しみにされている行事の一つとなっています。また、利用者さんが保護者の皆様と一緒に食事を楽しみ、いつもと違った表情を見る事ができることは、職員としても心が和み、日常の業務の励みになっています。食事のあとは、恒例となった「ウインズ」さんによる、迫力ある、生バンド演奏をみんなで楽しみました。知っている曲が演奏されると、歌を口ずさんだり、手拍子や身体を揺らしてリズムに乗ったりしながら、皆さん笑顔で音楽を楽しんでおり、とても生き生きとしていて、充実した時間を過ごせたのではないかと思います。



新人職員挨拶



聖愛園に入って二年が経ちます。利用者さんの気持ちに寄り添った支援をしていきたいです。

上山 純子

聖愛園に勤めてから二年が経ちました。利用者さんの充実した生活のサポートができるよう支援します。

倉田 実波

利用者さんが快適に過ごせるように微力ながら精一杯努めさせていただきます。

辻 賀津雄

一月より勤務させて頂いております。皆さんに笑顔をお返しに、支援します☆

大野 亜華里

『想い』

サービス管理責任者として業務に携わり、一年余りが経ちました。前職の栄養士とは違いご家族はもちろん、行政、医療機関、学校、福祉サービスを提供されている事業所、業者さん等、様々な方々と関わらせていただくに当たり、自分の中の発見や逆に反省に至ったこと、また再確認できたことが幾つかありました。

一つめは【マナー】です。挨拶の『挨拶』は自らの心を開くこと。『挨拶』は相手の心に近づくこと。と言われるように、気持ちのこもった挨拶が自然にできることを心がけています。人と人が協働する社会の中でお互いが気持ちよく過ごすための共通の手順であり、お互いがお互いを思いやることを示すものではないかと思えます。マナーの高さ＝人格ではないでしょうか。

二つめは【アサーティブコミュニケーション】です。自他共に尊重し合いながら、人間関係を構築する技法で、自分の意見・意思を誠実かつ率直に表現しつつそれを強引に押し通すのではなく、相手の意見・意思も尊重するコミュニケーションの一つです。

三つめは【IメッセージとYOUメッセージ】です。『あなた（YOU）』が主語になるか『わたし（I）』が主語になるかで、相手への伝え方・伝わり方が随分変わります。

【感謝】することは、相手を【肯定】すること。そして【笑顔】でいること。と恩師から素敵な言葉を頂きました。自問自答を繰り返す日々ですが、利用者さんの為に、支えてくれている仲間の為に、そして自分の為に、これからも一歩ずつ坂道を登っていききたいと思えます。

サービス管理責任者 羽根 めぐみ

ひきこもり相談支援

聖和福祉会では、平成二九年一月から社会福祉法人の地域における公益的な取組としてひきこもりに悩むご家族等の相談を実施しています。

ひきこもりとは、様々な事情によって、社会的な参加の場面がせばまり、就学や就労など自宅以外での生活の場が長期にわたって失われている状態の事を言います。ひきこもりの状態は人それぞれで部屋から全く出られない人もいれば、自分の欲しいものがあると買い物に出かけることが出来る人もいます。また、生活や育ってきた家庭環境もさまざまであり誰にでも起こりうることで特別なことではありません。本人にとって抱えている悩みやストレスをうまく出せず孤独感、焦りや不安から家庭内で暴力などの問題が起こってしまうこともあると言われています。

現在、相談される方はわずかですが希望により訪問し話を伺っています。なかなか家族の望む方向に進んでいかないので現状ですが直接お会いして話が出来る場を持つことでご本人の気持ちが少しでも和らいでいくのではないかと感じています。

ひきこもりでお困りのことがありましたら是非一度ご連絡ください。お待ちしております。

相談支援専門員 藤村 里香

ひきこもり 相談支援

聖和福祉会相談センター
お電話 0598-49-3115

担当・藤村

※不在の場合は
折返しご連絡させていただきます



あじさい祭り

六月十日、「第二十二回大師の里・彦左衛門のあじさいまつり」に参加しました。

聖愛園はかき氷・ジュース・フランクフルト、保護者は青梅と無農薬米、サニープレイスは箸置き・マグネットなど利用者さんの焼き物作品を販売しました。

当日は、小雨がぱらつくあいにくのお天気でしたが、一面に咲き誇るあじさいは雨粒がキラキラと輝き、とても美しく風情がありました。少し肌寒かったにも関わらず、「かき氷下さい！」と元気に買いに来てくれたお子さんや、動物をモチーフにした箸置きなどを「かわいいね」と手に取って見て下さったご家族など、様々なお客様が聖愛園のブースに遊びに来てくださいました。

地域行事を通じて、聖愛園を知ってもらえる機会に携わることができ嬉しく思います。

これからも利用者さんと地域社会を繋ぐ架け橋となるべく努力してまいります。

生活支援員 高山 かおる



栄養だより ～夏の疲れは夏の間に～

夏バテ対策に オススメの食材



納豆は蛋白質、脂質、糖質全ての消化酵素を含んでおり消化を促進してくれます

イカや蛸はストレス等の影響で弱った胃の細胞を延命させてくれます



若布やモズクに含まれているヌルヌル成分は胃粘膜の代役や、胃壁を補修する作用があります

猛暑が続く今日この頃、蟬の鳴き声が夏の暑さを盛り上げてくれています。
暑くなると冷たいものばかり口にしてしまいがちですが、冷たい飲み物や食べ物を多く摂ると胃液が薄まり胃腸の機能が低下してしまいます。また、内臓が冷えると消化吸収力が落ち食欲低下、免疫力低下につながります。身近な食材で胃を回復しましょう！

そして、食事の際に温かいお茶を飲むことにより、身体が温まると共に胃の働きを活発にし、腸の蠕動運動を盛んにしてくれます。
少しの心掛けが健康維持増進に繋がります。

栄養士 野田 未有



医務便り

尿路感染症について

尿路感染症とは、尿の通り道（尿路）である腎臓、尿管、膀胱、尿道において、何らかの原因で病原体（細菌・ウイルス・真菌）が侵入し炎症を起こす病気です。主な尿路感染症には、腎盂腎炎、膀胱炎、尿道炎があります。また、女性には尿道が短いため、尿路感染症にかかりやすいと言われています。

症状は、腎盂腎炎では、高熱、白濁尿、腰痛。膀胱炎では、排尿時痛、白濁尿、頻尿などです。

尿路感染症を起こしやすいとする要因として、脱水や排尿量低下や陰部の不潔などがあります。また、高齢者、寝たきり状態の方、オムツを使用している方、尿道カテーテルを留置している方などは、尿路感染症を起こしやすいと言われています。

尿路感染症予防として、適切な水分補給、尿意を我慢しない、陰部の清潔を心掛けるなどが挙げられます。

聖愛園では、オムツを使用している利用者さんが多いので、特に陰部の清潔に重点を置き、こまめなオムツ交換、陰部洗浄を励行し尿路感染症予防に努めていきたいと思えます。



看護師

木下 明美

御厚情深く御礼申し上げます

自平成三十年三月五日

至平成三十年七月一九日

ご芳志ご芳名（敬称省略）

保護者会・武田スミヨ

（他にも匿名で頂戴しております）

物品寄付ご芳名（敬称省略）

神廣かよ・濱岡浩樹

岩城央生・大谷勲・水谷英男

東谷順子・吉田雅之

南条訓・堀内美志子

山岡隆・門前ふみよ

中田会計・でんきや

丹生大師・西組

聖母の家・三重義肢

庄司保険事務所

（他にも匿名で品物を頂戴しております）

機関紙ひだまり第四十八号を発行させていただきました。
宜しければ聖愛園とサニブレイスのブログ
☆活動日記☆も、ご覧ください。

<http://seiaien.exblog.jp/>
<http://sunyseijiwa.exblog.jp/>

編集 聖愛園

田所有須